

私の授業の観てほしいポイント

<付箋の活用方法>

青：授業の良かった点

赤：授業の改善点

黄：改善提案（こういう方法はどうか）

会場校・学年 幸手市立上高野小学校・第6学年

主題名 偏見、差別を許さない態度【C 公正、公平、社会正義】

資料名 「あなたも同じ…」

（出典：彩の国の道徳「夢にむかって」埼玉県教育委員会）

① 学習課題とテーマ発問の設定

児童の問題意識を大切にしながら主体的に話し合いを行うために、教材提示後に児童の疑問から学習課題を作る。また、テーマ発問（中心発問）として「どうして『私』は、みんなに自分の思いを伝えられたのでしょうか」と設定する。それを通して、公正、公平に行動し、正義を貫こうとする難しさとともに、それを乗り越えるにはどんな心や考え方が必要になるのかを問題解決的に追求していく。

② 多面的・多角的に考える発問の工夫

いじめの被害者の心情を考える発問（第2発問）も取り入れ、いじめの被害者と傍観者の両方の立場で考えることで、いじめの傍観者もいじめをしているのと同じであることや、などについて多面的・多角的に考えを広げる。

③ 自分との関わりで深く考える工夫

4人組での話し合いを取り入れたり、補助発問で「そう簡単に自分の思いを伝えられるものだろうか」と揺さぶりをかけたりしながら、いじめを止めて正義を貫こうとする難しさや大切さについて、自分との関わりで深く考えられるようにし理解を深める。